

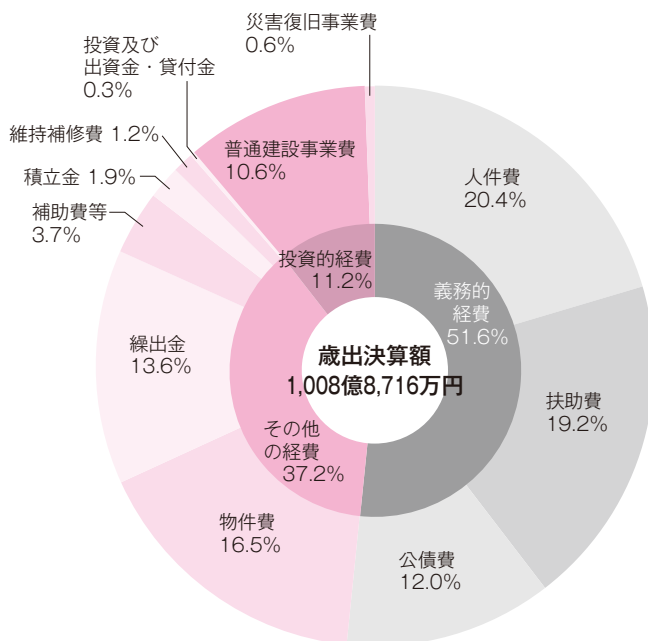
一 歳出 一

歳出決算額について、性質別と目的別に主な状況をお知らせします。



■平成23年度歳出性質別決算状況

科目		決算額	構成比(%)
義務的経費	人件費	205億9,644万円	20.4
	扶助費	193億3,388万円	19.2
	公債費	121億3,972万円	12.0
義務的経費計		520億7,004万円	51.6
その他の経費	物件費	166億9,639万円	16.5
	維持補修費	12億1,577万円	1.2
	補助費等	37億3,329万円	3.7
	積立金	19億4,835万円	1.9
	投資及び出資金・貸付金	2億5,800万円	0.3
	繰出金	136億7,472万円	13.6
その他の経費計		375億2,652万円	37.2
投資的経費	普通建設事業費	107億 436万円	10.6
	(うち補助事業費)	(35億3,163万円)	(3.5)
	(うち単独事業費等)	(71億7,273万円)	(7.1)
	災害復旧事業費	5億8,624万円	0.6
投資的経費計		112億9,060万円	11.2
合計		1,008億8,716万円	100.0



歳出のうち、職員の給与などの人件費、社会保障関係経費などの扶助費および地方債の元利償還(借入金の返済)などの公債費を含む義務的経費は、520億7,004万円(全体の51.6%)となっています。

道路、公園、学校施設の整備など、事業の効果

が長期にわたる投資的経費は、112億9,060万円(11.2%)となっています。

義務的経費と投資的経費を除いたその他の経費は、375億2,652万円(37.2%)で、消費的な性質を持つ物件費や特別会計への繰出金が主なものです。

都市計画税はこのように使われました

都市計画税は、道路・公園などの都市計画事業や土地地区画整理事業、それらの事業を行うのに過去に発行した地方債の償還に使う目的税で、平成23年度の充当額(決算額)は、23億697万円でした。

使用の内訳は、公債費として19億8,396万円(86.0%)、土地地区画整理事業として2億6,552万円(11.5%)、都市計画事業として5,749万円(2.5%)を充当しました。また、一般財源に占める都市計画税の充当率は41.48%でした。

事業等名称	決算額	一般財源		その他財源	
			うち都市計画税充当額		
事業 都市計画	街路事業	1億4,139万円	8,755万円	3,631万円	5,384万円
	公園事業	1億2,371万円	3,166万円	1,313万円	9,205万円
	下水道事業	1,940万円	1,940万円	805万円	0
都市計画事業計		2億8,450万円	1億3,861万円	5,749万円	1億4,589万円
整理 土地地区画	津駅前北部土地地区画整理事業	7億6,883万円	6億4,015万円	2億6,552万円	1億2,868万円
	土地地区画整理事業計	7億6,883万円	6億4,015万円	2億6,552万円	1億2,868万円
公債費	一般会計	10億5,782万円	10億5,782万円	4億3,877万円	0
	下水道事業特別会計	35億8,754万円	35億8,754万円	14億8,806万円	0
	土地地区画整理事業特別会計	1億3,772万円	1億3,772万円	5,713万円	0
公債費計		47億8,308万円	47億8,308万円	19億8,396万円	0
合計		58億3,641万円	55億6,184万円	23億 697万円	2億7,457万円